

母子生活支援施設指定管理者運営評価結果について

1 施設名など 目黒区みどりハイム

【母子生活支援施設は、配偶者のない女子又はこれに準ずる事情にある女子及びその者の監護すべき児童を入所させて、これらの者を保護するとともに、これらの者の自立の促進のためにその生活を支援し、あわせて退所した者について相談その他の援助を行うことを目的とする施設である。】

2 指定管理者 社会福祉法人 目黒区社会福祉事業団  
目黒区上目黒2丁目19番15号  
代表者 理事長 佐々木 一男

3 指定期間及び運営評価の対象期間

(1) 指定期間

平成21年4月1日から平成31年3月31日まで

(2) 評価対象期間

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

4 運営評価の方法

「目黒区子育て支援部指定管理者運営評価委員会設置要綱」に基づき設置された子育て支援部指定管理者運営評価委員会（6頁、委員名簿、参照）において、指定管理者から提出された事業報告書、利用者アンケートの結果、指定管理者の自己評価及び施設長へのヒアリング等をもとに評価を行った。

5 事業報告書の概要

みどりハイム事業報告書（概要）[5頁]のとおり

6 施設運営に係る区の歳入・歳出決算額の推移 (単位：円)

項目	28年度	27年度	26年度	備考
歳入	22,763,284	18,932,393	21,585,112	国・都負担金等
歳出	69,294,153	66,110,284	66,253,685	管理経費（委託料等）

## 7 評価結果

評価項目	28年度 評価	27年度 評価	備考
<b>1 組織マネジメントに関する項目</b>			
① リーダーシップと意思決定 (事業所が目指していることの実現に向けて一丸となっている)	良	良	
② 経営における社会的責任 (社会人・福祉サービスに従事する者として守るべきことを明確にし、その達成に取り組んでいるなど)	良	良	
③ 利用者意向や地域・事業環境の把握と活用 (利用者意向や地域・事業環境に関する情報を収集・活用している)	良	可	
④ 計画の策定と着実な実行 (実践的な課題・計画策定に取り組んでいるなど)	良	良	
⑤ 職員と組織の能力向上 (事業所が目指している経営・サービスを実現する人材の確保・育成に取り組んでいるなど)	良	可	
⑥ 情報の保護・共有 (情報の保護・共有に取り組んでいる)	良	良	
<b>2 サービス提供のプロセス評価項目</b>			
① サービス情報の提供	良	良	
② サービスの開始・終了時の対応	良	良	
③ 個別状況に応じた計画策定・記録	良	良	
④ サービスの実施	良	良	
⑤ プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重	良	可	
⑥ 事業所業務の標準化	良	良	
<b>3 昨年度指摘事項の改善点</b>			
① 昨年度指摘事項の改善点	良	良	
<b>4 施設の維持管理に関する項目</b>			
① 施設の維持管理は適切であったか	良	良	
総合評価	良	良	

※ 子育て支援部指定管理者運営評価委員会による基準

- [ 優 ] 極めて優れている
- [ 良 ] 必要な水準を超えている
- [ 可 ] 必要な水準を満たしている
- [要改善] 改善が必要である

所見	<p>○ サービス・事業面</p> <p>昨年度の指摘事項にとどまらず事業運営の全体において改善への取り組みが見られた。</p>
	<p>○ 利用者対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対応が困難な利用者への忍耐強い対応で円満な退所へと導いたことや、退所後の丁寧なフォローなどが評価できる。</li> <li>・職員の利用者対応に個人差が生じないように、組織で取り組んで貰いたい。</li> <li>・下校時や土曜日に遊びや学習の場として学習室を開放し、職員がともに過ごす等、児童への支援を適切に行っている。また、季節に合わせた行事を実施することにより、児童同士が協力し合う経験の場、達成感を味わえる場とする他、週1回の学習支援を行うなど児童への支援を適切に行っている。</li> <li>・様々な事情を抱える利用者の立場を考え、支援を行っていかうとする姿勢は評価できる。</li> </ul>
	<p>○ 職員と組織の能力向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設長の前向きで積極的な姿勢に安定感を感じることができる。引き続き、職員と組織の能力向上に取り組み、利用者の自立に向けた効果的な支援を拡充されたい。</li> <li>・より良い事業運営のために組織として円滑な業務遂行を目指していることは伺えるが、職員個々の経験値や能力の向上のための取組みが具体的にどのような効果があったのかを客観的に確認できるとさらによいのではないか。</li> <li>・当該施設において職員の採用を行っているとのこと。昨年、今年と各1名の職員を採用している。知識や経験が必要な職務でもあり、法人内の異動だけではなく専門的な職員の育成を踏まえた計画的な採用が進められていることでより効果的な利用者支援が図られると思われる。</li> <li>・施設長を含む指導的立場の職員が、現場で必要な最新の知識や技能を取得できるよう、外部セミナーの受講や他団体との交流を積極的に行い、専門性の高い施設運営を進めることを期待する。</li> </ul>
	<p>○ 総評</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・母子生活支援施設の地域での役割や利用率が少ない中での広域対応をどのように考えるかは行政での課題であるが、施設の秘匿性を踏まえながら母子生活支援施設を必要とする人たちに効果的に必要な情報発信や支援を届けるための仕組みづくりや周知活動について現場ならではの具体的な提案・発信を期待する。</li> <li>・昨年度から地域交流事業を開始しているが、様々な制約がある中で事業者としてもまだ、手探りの状態であると思われる。継続して交流事業を行うことにより施設としてできる地域貢献等の幅が広がっていくことを期待する。</li> <li>・施設長が就任して数年経過し、年々自信を持って業務を進めている様子が伺える。決して、目立った業務の改善を示しているわけではないが、長期的にじっくり取り組んできた成果が目に見えるようになったものと考えられる。</li> <li>・昨年の委員会の指摘事項を真摯に受け止め、誠実に取り組もうとしている様子が見られた。とりわけ施設の社会的役割について東京都社会福祉協議会での学びや自らの法人施設を活用して工夫するなど具体的なアクションを起こしているところが今後に期待できる。</li> <li>・利用者が少ない状況を逆手に取って、じっくりと利用者支援に取り組んだり、今後の活動の構想や準備に取り組んだりするなど今の状況を前向きに転換して主体的な取り組み</li> </ul>

を今後も行ってもらいたい。

- ・利用者のニーズに応えるよう、改善を図っているように窺える。
- ・施設の性格上、閉塞しがちであるが、開く努力をしていることが窺える。
- ・何らかの課題があり、専門的な支援が必要な母子世帯が母子生活支援施設を利用しているのであって、施設で生活を立て直し、前向きな気持ちを持って再スタートできるよう、専門性を発揮して、より一層丁寧な対応・支援を期待する。

以上のことから総合評価として「良」とする。

## みどりハイム事業報告書(概要)

### 1 施設の概要

施設名	目黒区みどりハイム
施設	母子生活支援施設
根拠法令等	1 児童福祉法 2 目黒区母子生活支援施設条例

### 2 指定管理者の概要

団体名	社会福祉法人 目黒区社会福祉事業団
所在地	目黒区上目黒2丁目19番15号(目黒区総合庁舎別館7階)
代表者	理事長 佐々木 一男
指定期間	平成21年4月1日から平成31年3月31日まで
受任業務	1 入居者の生活指導、保健衛生その他の処遇に関する業務 2 母子生活支援施設の施設及び器具等の日常の維持管理に関する業務 3 施設の設備等の保全及び修繕(区長が指定するものに限る)に関する業務

### 3 管理業務の実施状況

入所世帯数(人数)		(定員 20世帯 60人)										(各月1日現在)		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
28年度	入所世帯数	10	10	9	8	8	6	6	9	8	10	10	10	
	入所人数	23	23	20	17	17	13	13	19	19	23	23	23	
27年度	入所世帯数	6	5	6	6	6	7	7	8	10	10	11	10	
	入所人数	14	12	14	14	14	17	17	19	23	23	25	23	
26年度	入所世帯数	4	4	4	4	4	4	5	5	6	4	5	6	
	入所人数	9	9	9	9	9	9	11	11	13	9	11	13	

### 4 管理経費収支状況(指定管理者の収支決算の状況)

(単位:円)

項目	28年度	備考
収入額①	69,205,878	委託料、研修生受入等
支出額②	65,601,929	人件費・事務費・事業費
差引(①-②)	3,603,949	

子育て支援部指定管理者運営評価委員会委員名簿

職	職名	氏名	備考
委員長	子育て支援部長	荒牧 広志	
副委員長	子育て支援課長	篠崎 省三	
委員	子ども家庭課長	高雄 幹夫	
委員	保育課長	後藤 圭介	
委員	保育計画課長	塚本 秀雄	
委員	保育施設整備課長	吉田 武広	
委員	児童福祉に関する 外部有識者	小林 理	東海大学健康科学部 准教授
委員	児童福祉に関する 外部有識者	金子 恵美	日本社会事業大学 社会福祉学部教授
アドバイザー	公認会計士・税理士 (経営状況に関する 検証を行う)	金木 修二	